

市政を問う!

14議員が登壇 (一般質問)

阿蘇の観光と景気浮揚策・雇用対策について



五嶋 義行

らないかを検討して、実践していただきたい。

次に、雇用対策事業についての説明を。

経済部長 「雇用対策事業には、「緊急雇用創出事業」と「ふるさと雇用再生特別基金事業」の二つがあります。緊急雇用の方は短期で最長6ヶ月、ふるさと雇用の方は1年から3年かけて雇用し、最終的には正社員として雇用することが条件です。

五嶋 阿蘇地域の観光案内板及び道路標識について、コンビニエンスストアの店長さんあたりから標識が少ないとの声があるが、現実はどうなっているか。

吉良商工観光課長

阿蘇市内のコンビニでは、平成18年、内牧に一ヶ所、観光案内板を設置しています。市内10店のコンビニについても、店との十分な検討を重ね、案内板もしくはパンフレット等で対処していきたいと考えています。

五嶋 百年に一度の大不況と言われるこの時、阿蘇市の景気浮揚に何が出来るか、経済部長の考えを聞きたい。

渡邊経済部長

農業と観光を繋ぐ取り組みとして、民間業者、農家、農業団体、そして専門的なノウハウを持った企業、大学との連携を強めながら進めていく必要があると考えております。

五嶋

きちっとしたタイムスケジュールを立て、今何をしなければな



田園空間博物館前の案内板

今後の小中学校のあり方・方向性は



高宮 正行

時進めていきます。イベントは、事業評価をしており、継続性について論議を進めています。

高宮 公の施設の指定管理者制度適用で、残りの施設については。

総務課長 残りの施設についても、積極的に指定管理者適用を進めます。また、民営化ができる施設は、民営化を推進していきます。

高宮 養護老人ホーム「上寿園」の今後は。

高橋高齢者支援課長 老朽化等の問題を抱えており、民間委託も含め、検討委員会を立ち上げていく必要があります。

高宮 平成18年3月に出された阿蘇市集中改革プランについて、支所機能、行政委員会の見直し等の改革は。

佐藤総務課長 支所機能については、窓口業務・受付業務・相談進達業務を主要業務として位置付け、充実を図っているところです。

行政委員会の見直しについては、独立していた選挙管理委員会事務を総務課職員が併任する改革を行っています。

平成19年9月からは総合案内を設置し、市民サービスの向上に努めているところですが。

高宮 集中改革プランは、保育園や公立施設の見直しを行い、各種団体、イベントの統廃合を行うとなっているが。

総務課長 小中学校は、学校規模適正化基本計画が出されています。保育園は、保育所運営検討委員会で統廃合、民間委託も含め検討中です。各種団体は、問題を解消しながら随



上寿園

内牧中心市街地まちなみ整備事業について



竹本 幹生

文化ホール建設について

竹本 文化ホール建設について、市民会議より意見書が提出されている。事業展開や運営体制の整備について計画を立て、実施していく必要があると報告されているが。

総務部長 合併後緊縮財政を強いられているため、棚上げ状態です。

竹本 財政上の問題で先送りしなければならぬ事は理解しているが、きちんと計画を立て実施している姿勢を見せて頂きたい。

総務部長 テーブルを作れるように内部で部長会議を開きながら、主管課を入れて検討します。

竹本 まちなみ整備計画の具体案を問う。

渡辺企画振興課長 5年を目途に実施し、21年度は旧役場跡地に児童公園を計画しています。

竹本 児童遊具公園整備事業地一帯は埋蔵文化財包蔵地であり、基礎工事が必要と思う。文化財調査が必要になり費用も危惧されるが。

企画振興課長 県の文化課に調査資料を提出し、埋蔵文化財を傷めないような工法で建設します。

竹本 内牧中心市街地検討会の今後の位置づけについて問う。

企画振興課長 原点でもある住民主体の事業に対する議論を、積極的に進めていきます。

坂梨総務部長 内牧温泉が疲弊するということは税収にも及び、結果的に市の財政が破綻することになります。行政と住民がしっかりと分担、役割を持って街づくりに取り組んでいきたいと思えます。



旧阿蘇町役場跡地